

R5 年度

環境経営レポート

(対象期間: R4 年 9 月 1 日 ~ R5 年 8 月 31 日)



有限会社 ウイルパワー

発行日 R4 年 9 月 10 日

改定日 R5 年 9 月 10 日

目次

1. 組織の概要(p3)
 - ・会社概要
 - ・許可の内容
 - ・処理実績
2. 環境経営方針(p7)
3. 環境経営目標(p8)
4. 環境経営計画(p9)
5. 環境経営目標の実績(p10)
6. 環境経営計画の取組結果と評価、及び今後の取り組み(p11)
7. 環境関連法規等の遵守状況、評価並びに違反、訴訟等の有無(p13)
8. 代表者による全体評価と見直しの結果(p14)

1. 組織の概要

1) 事業所名、代表者

有限会社 ウイルパワー 代表取締役 江川 健次郎

2) 店舗及び所在地、環境管理責任者

① 本社: リユースマン倉敷 〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田 308-1
TEL: 086-455-8500、FAX: 086-454-2100

倉庫 〒712-8015 岡山県倉敷市連島町矢柄 4671-1

② 丸亀店: リユースマン丸亀 〒762-0085 香川県丸亀市飯山町東小川 1174
TEL: 0877-98-7755、FAX: 0877-98-4441

倉庫 〒765-0040 香川県善通寺市与北町 2565-2

環境管理責任者: 常務取締役 富田 右城(本社: リユースマン倉敷)

環境管理責任者: 田中 正樹(リユースマン丸亀)

メールアドレス 倉敷: shop@doguya.com

メールアドレス 丸亀: shop@mande7.com

3) 事業内容

リユース・リサイクル業、中古品輸出業

4) 法人設立年月

H3 年 4 月 1 日 創業

5) 事業の規模(事業年度 9 月～翌年 8 月)

資本金 3,000,000 円

社員数 名(本社(リユースマン倉敷): 9 名、丸亀店: 10 名)

売上高 141,743,891 円(令和 5 年度)

6) 対象範囲(認証・登録範囲)

対象事業: 全事業(上記の事業内容の全て)

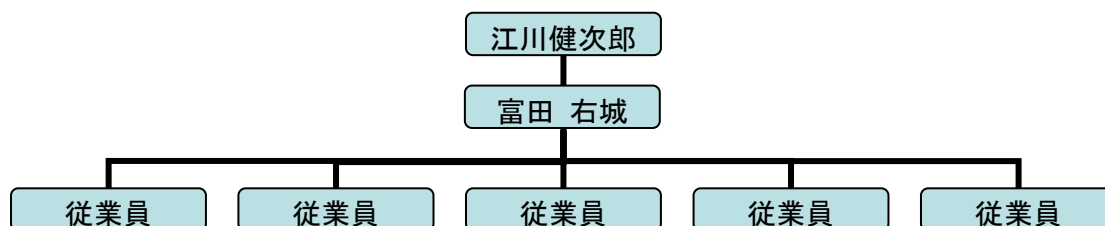
対象組織: 本社(リユースマン倉敷)、倉庫、リユースマン丸亀、善通寺倉庫

店舗毎の業務内容:

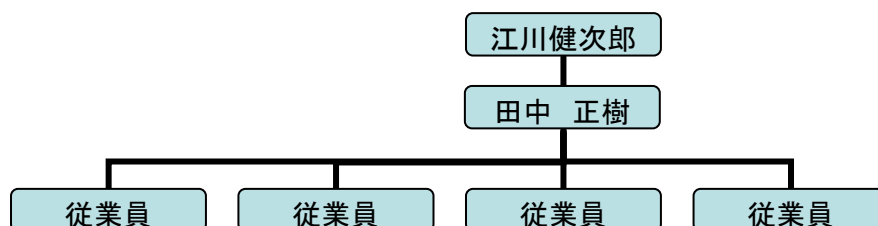
店舗	業務内容
本社: リユースマン倉敷 敷地面積: 4385.87 m ² 延べ床面積: 本棟 910.74 m ² 別棟: 351.74 m ² 矢柄倉庫 延べ床面積: 900 m ²	リユース・リサイクル業、中古品輸出業、廃棄物収集運搬業

丸亀店:リユースマン丸亀 敷地面積:2,615 m ² 延べ床面積:714.69 m ² 善通寺倉庫 敷地面積:1888.86 m ² 延べ床面積:920.74 m ²	同上
---	----

7)実施体制(本社:リユースマン倉敷)



実施体制(リユースマン丸亀)



役割	主担当
・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営活動レポートの承認	代表取締役 江川健次郎
・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規制等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営書を確認 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・緊急事態対応手順のテスト、訓練の指導及び総括 ・環境経営の結果を代表者へ報告	環境管理責任者 倉敷: 富田右城 丸亀: 田中正樹

・環境経営ノートの確認	
・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック、環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成	倉敷:従業員 丸亀:従業員
・環境経営の実績集計 ・環境関連法規制等取りまとめ表の作成	倉敷:従業員 丸亀:従業員
・環境関連法規制等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・従業員に対する教育訓練の実施 ・特定された緊急事態への対応のための手順書作成	倉敷:従業員 丸亀:従業員
・緊急事態対応手順のテスト、訓練を実施、記録の作成 ・環境経営レポートの作成、公開	倉敷:従業員 丸亀:従業員
環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営へ参加	全従業員

8) 事業許可証

古物商(主たる営業所:岡山県)

許可番号	事業範囲	許可年月日	有効年月日
第 721100016778 号	※詳細は許可証	H14 年 10 月 10 日	無

一般廃棄物収集運搬(倉敷市)

許可番号	事業範囲	許可年月日	有効年月日
第 172 号 2tLPG 車 1 台	1)取り扱う一般廃棄物の種類: 事業活動によって生じた一般 廃棄物(事業ごみ) 2)積替施設の有無:無	R4 年 3 月 1 日	R6 年 2 月 29 日

一般廃棄物収集運搬(丸亀市)

許可番号	事業範囲	許可年月日	有効年月日
第 53 号 2t 箱、1.5t、軽トラ 2 台 合計 4 台	1)取り扱う一般廃棄物の種類: 事業活動によって生じた一般 廃棄物(事業ごみ) 2)積替施設の有無:無	R5 年 7 月 1 日	R7 年 6 月 30 日

一般廃棄物収集運搬(高松市)

許可番号	事業範囲	許可年月日	有効年月日
第 138 号 2t 箱、軽トラ 2 台 合計 3 台	1)取り扱う一般廃棄物の種類: 事業活動によって生じた一般 廃棄物(事業ごみ) 2)積替施設の有無:無	R4 年 7 月 1 日	R6 年 6 月 30 日

一般廃棄物収集運搬(善通寺市)

許可番号	事業範囲	許可年月日	有効年月日
第 22 号 2t 箱、1.5t、軽トラ 2 台 合計 4 台	1)取り扱う一般廃棄物の種類: 事業活動によって生じた一般 廃棄物(事業ごみ) 2)積替施設の有無:無	R4 年 4 月 1 日	R6 年 3 月 31 日

産業廃棄物収集運搬(岡山県)

許可番号	事業範囲	許可年月日	有効年月日
第 03300161347 号 4t 箱車 1 台	1)積替え又は保管の有無: 無 2)取り扱う産業廃棄物の種類 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維く ず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンク リートくず(がれき類を除く)・陶器くず、がれ き類(これらのうち自動車等破砕物及び石 綿含有産業廃棄物を除く)以上 8 種類	R3 年 8 月 1 日	R8 年 7 月 31 日

産業廃棄物収集運搬(香川県)

許可番号	事業範囲	許可年月日	有効年月日
第 03709161347 号 4t、2t 箱、1.5t、1t 合計 4 台	1)積替え又は保管の有無: 無 2)取り扱う産業廃棄物の種類 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維く ず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンク リートくず(がれき類を除く)・陶器くず、がれ き類(これらのうち自動車等破砕物及び石 綿含有産業廃棄物を除く)以上 8 種類	R3 年 9 月 25 日	R8 年 9 月 26 日

9)処理実績

R4 年度においては、一般・産業廃棄物収集運搬の実績はない。

2. 環境経営方針

環境経営方針

企業理念

サーキュラーエコノミーによる社会貢献と環境経営計画の実践

環境理念

リユース、リサイクルを通して物を大切にすることや工夫することで、私たちを取り巻く環境を楽しく心豊かに生活ができるような社会を目指して貢献します。

環境経営方針

- 1) 廃棄物削減に取り組みリユース・リサイクル売上の向上を図り循環型社会を牽引します。
- 2) 電気使用量の削減を重点分野とし、二酸化炭素排出量削減に取り組みます。
- 3) 物を大切に使うことの尊さを啓蒙して、廃棄物を削減します。
- 4) 身近な環境活動として廃棄物を分別することでリサイクルでき、環境負荷を低減、廃棄物削減できることを率先していきます。
- 5) 水の効率的利用及び節水に努め、水使用量を削減します。
- 6) 適用される環境法規制等を遵守します。
- 7) 環境経営方針は全ての従業員に周知し、環境経営システムの継続改善をします。

制定日 平成27年12月12日

改定日 令和5年9月1日

有限会社 ウイルパワー

代表取締役 江川健次郎

3. 環境経営目標

実績は 9 月～8 月の 1 年

項目	単位	R4 年度 実績	目標			
			R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度
電力削減	kWh	79,190	78,398	77,614	76,838	76,070
プロパン (LPG)	m ³	1,036	1,026	1,016	1,006	996
ガソリン	L	3,517	3,482	3,447	3,413	3,479
軽油	L	3,659	3,622	3,586	3,550	3,515
灯油	L	768	760	752	744	737
水使用量 削減	m ³	659	652	645	639	633
リユース売 上げ	千円	113,010	118,660	124,593	130,823	137,364
一般廃棄物 の削減	kg	5,909	5,792	5,735	5,678	5,621
産業廃棄物 の削減	kg	7,620	7,544	7,469	7,394	7,320

(注1) 電力の CO₂ 排出係数

倉敷は中国電力 2021 年度公表値 0.521kg-CO₂/kWh を使用した。

丸亀は四国電力 2021 年度公表値 0.574kg-CO₂/kWh を使用した。

(注2) エネルギーの削減目標は、毎年前年度の基準から各項目 1% 減、売上げは 5% 増とする。

4. 環境経営計画

環境経営目標	環境経営計画	主担当
電力削減	① 節電(照明、エアコン) ② エアコン温度(夏:28℃、冬:停止)	倉敷:富田 丸亀:田中
LPG 削減 ガソリン削減 軽油削減 灯油削減	① アイドリングストップ ② 温度調整	倉敷:従業員 丸亀:従業員
水使用量削減	① 水圧調整による節水 ② 水回りに節水啓発 POP	倉敷:従業員 丸亀:従業員
リユース売上げ	① リユース環境ビジネスの拡大(貿易など)	倉敷:富田 丸亀:田中
一般廃棄物削減	① 書類の電子化 ② 紙、缶などの分別(再資源化)	倉敷:従業員 丸亀:従業員
産業廃棄物削減	① 分別の徹底	倉敷:従業員 丸亀:従業員

5. 環境経営目標と実績

項目	単位	R5 年度 目標値	R5 年度 R4.9.1～R5.8.31 実績	達成度	
CO2 削減(総量)	kg-CO2	－	64,552	－	－
電力削減	kWh	78,398	77,779	100.7%	○
プロパン(LPG)	m ³	1,025	1,237	82.8%	×
ガソリン	L	3,482	3,580	97.26%	×
軽油	L	3,622	4,409	82.1%	×
灯油	L	761	802	94.8%	×
水使用量削減	m ³	652	396	164.6%	○
リユース売上	千円	118,660	110,461	93%	×
一般廃棄物の削減	kg	5,850	10,240	57.1%	×
産業廃棄物の削減	kg	7,544	8,370	90.1%	×

6. 環境経営計画の取組結果と評価、及び今後の取り組み

項目	実績評価	評価	今後の取り組み
電力削減	節電を常に心掛けていたので目標を達成する事が出来ました。	○	前年度から店内照明を全て LED 化したことによって電力の削減に繋がっていると思われます。 また、これからも節電を意識して業務に取り組んでいきたいと 思います。
LPG 削減	LPG 車を使用する機会が増えて目標が達成出来ませんでした。	×	アイドリングストップなどをこまめに意識して少しでも省エネ運転を心掛け目標達成を目指します。 また、社内でもガスの使用を極力減らし目標達成を心掛けます。
ガソリン削減	ガソリン車を使用する機会が増え目標達成が出来ませんでした。	×	アイドリングストップなどをこまめに意識して少しでも省エネ運転を心掛け目標達成を目指します。
軽油の削減	軽油を使う頻度が増えた為、目標達成をする事が出来ませんでした。	×	アイドリングストップなどをこまめに意識して少しでも省エネ運転を心掛け目標達成を目指します。
灯油の削減	今年は灯油を使用する頻度が多くあったので目標達成が出来ませんでした。	×	暖房機器の温度調節と使用頻度を極力減らし目標達成を心掛けます。
水使用量削減	節水の呼びかけにより目標達成する事が出来ました。	○	引き続き節水の呼び掛けを徹底して業務致します。
リユース売上げ	今年は売上を達成する事が出来ませんでした。	×	売上を少しでも上げる為、色々な施策や工夫した取り組みを行い売上を増やす事をスタッフ一同心掛けていきます。
一般廃棄物の削減	不要品回収の依頼が多くあった為、目標達成が出来ませんでした。	×	細かい分別による再資源化を推進し、廃棄物削減に努めます。また、書類の電子化を進めていき紙類の使用を極力減らす取り組みを行っていきます。

	た。		
産業廃棄物の削減	不要品回収の依頼が多くあった為、目標達成が出来ませんでした。	×	引き続き分別による再資源化を推進し、削減に努めます。

7. 環境関連法規等の遵守評価結果及び違反、訴訟等の有無

1) 遵守評価結果（倉敷店、丸亀店）

遵守評価日: R5 年 5 月 20 日

法規	対象	法規制要求事項	遵守結果
廃棄物処理法	産業廃棄物	①処理委託(運搬、処分)は許可を受けた者に委託する ②産業廃棄物管理表(マニフェスト)の管理 ・マニフェストを発行し、A票は5年間保存 ・B ₂ 、D票が90日、E票が180日以内に返却がない場合、 又は虚偽記載の場合は30日以内に知事に報告 ・毎年6月30日までに前年度の管理票の交付状況を様式3号により知事に報告。 ③保管場所には掲示板(60cm□以上)を設置する 廃棄物の種類／保管場所の管理者と連絡先など	○
	収集運搬	④廃棄物の収集運搬は市町村長の許可。2年毎更新。 ⑤廃棄物の収集運搬は帳簿を備え記録する。 ⑥収集運搬は収集運搬車の表示と書面を備え付ける。	○
浄化槽法	合併浄化槽	①設置又は構造変更は知事に届出。又、廃止は30日以内に知事に届出 ②年1回指定検査機関で水質測定実施 ② 定期的な保守点検を行う	○
フロン排出抑制法	空調機 7.5kW以下は 簡易点検	①廃棄する場合は、許可を受けた回収業者等に委託する ②廃棄者は引き取り証明書を3年間保管 ③簡易点検(異音、腐食、錆、油にじみ、フロン類の漏洩徴候)を四半期毎に実施し、記録する	○
家電リサイクル法	家電4品目	テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機・衣類乾燥機の処分時は指定リサイクル業者へ委託	○
消防法	消防用設備等	①機器点検(6ヶ月に1回) ③ 総合点検(1年に1回)	○
騒音規制法	圧縮機1台 (3.7kW)	①設置、変更は30日前までに市町村長に届出 ③ 騒音の規制基準(市町村が決定)の遵守	○
振動規制法	圧縮機1台 (3.7 kW)	①設置、変更は30日前までに市町村長に届出 ② 規制基準(市町村)の遵守	○

2) 違反、訴訟等

環境関連法規への違反はありませんでした。

また関係当局より、違反等の指摘は過去3年間ありません。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

令和4年9月～令和5年8月末の活動・実績評価

新たに一時多量ごみ制度を実施した為、大幅に産廃処分の量が減りました。

社用車やトラックもこれからどんどん新しいモデルの車両に入れ替えていき、使用エネルギーの削減を意識していきます。

不要品の片付けが増えましたが、家具などのリユース、リサイクル率が上がったので産廃処分の量は逆に減りCO2削減にも貢献できています。

各種エネルギー削減に繋がる行動を今後とも全社員が意識して努めていきます。

法令遵守も適切に処理出来ています。今後も引き続き違反のないよう取り組んでいきます。

当社は良い地球環境や自然環境を次世代に残すための取り組みの大切さを社員全員が再認識し、SDGs やエコアクション 21 に取り組んで来ました。今後も全従業員で活発な意見の交換、勉強会を開催してこの活動を継続していきます。

リユース、リサイクルを通じて無駄をなくす取り組みは、社内活動として定着しています。今後は更なる啓蒙活動を行い、全社員への徹底を図っていきます。

今後の取り組み

SDGs、フードロス(フードバンク)の取り組みを通じて社会貢献、地域の役立ちを全社員が意識し、より徹底すれば新しい価値が生み出せると思います。また不要品の取扱量を積極的に増やし、リユース・リサイクル活動により廃棄物の低減に努めます。

国内で中古品として再販できない大型家具や食器を中心にフィリピンなど東南アジアにリユース品として輸出し、国内の廃棄量の削減に貢献します。

そして、輸出先では日本の優秀な中古品を低価格で提供し、取引先全てにWIN WIN の喜ばれる活動を行います。

以上